

各種作物のべと病・疫病防除に

# 日産 **ホライズン**<sup>®</sup> ドライフロアブル

©:「ホライズン」は日産化学(株)の登録商標



ばれいしょ疫病



トマト疫病



きゅうりべと病



なす褐色腐敗病

長く効く・雨に強い・きれいな収穫物

無人航空機で  
さらに  
使いやすくなった!

ホライズン<sup>®</sup>ドライフロアブルは  
コルテバ・アグリサイエンス社の有効成分、  
シモキサニルとファモキサドンを含有しています。

# 日産 **ホライズン**® ドライフロアブル

- 有効成分:シモキサニル…30.0%  
ファモキサドン…22.5%
  - 毒性:普通物\*
  - 包装:200g×20本
- \*毒劇物に該当しないものを指していう通称

製品情報はこちら



## 特長

**1** 長期の予防効果と感染直後の治病効果を合わせ持つべと病・疫病用殺菌剤

**2** べと病・疫病の感染要因である雨に強い



ホライズンドライフロアブルは2つの殺菌成分により、べと病・疫病に安定した防除効果を発揮します。  
ファモキサドンは**長期の予防効果**を、シモキサニルは**感染直後の治病効果**をもたらします。  
また、シモキサニルは散布後速やかに葉の内部に吸収され、ファモキサドンは葉面のクチクラ層に強く固着されるため、**降雨の影響を受けにくく、安定した効果を発揮する薬剤**です。

**3** 収穫物への汚れが少ない

ホライズンはドライフロアブル製剤なので、収穫物への汚れが非常に少なくなります。



ホライズンドライフロアブル  
2,500倍

(対照)  
A水和剤 800倍

## ■適用病害と使用方法

\*本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	10アール当り散布液量	使用時期	使用方法	総使用回数*
トマト ミニトマト	疫病	1,500 ~2,500	150~ 300ℓ	収穫 前日まで	散布	3回 以内
	葉かび病 褐色腐敗病	2,500				
なす	褐色腐敗病	2,500	100~ 300ℓ	収穫 前日まで	散布	
きゅうり メロン	べと病	2,500 ~5,000				
はくさい	白さび病	2,500 ~5,000	100~ 300ℓ	収穫 14日前まで	散布	
だいず	べと病	2,500		収穫 7日前まで		
ブロッコリー	べと病 黒すす病	2,500	100~ 300ℓ	収穫 前日まで	散布	
たまねぎ	べと病 白色疫病	2,500		収穫 3日前まで		
ずいか	褐色腐敗病	2,500	200~ 700ℓ	収穫 前日まで	散布	
ぶどう	べと病	2,500 ~5,000				
		晩腐病 黒とう病 褐斑病	2,500	収穫 21日前まで	散布	
らっきょう	白色疫病	1,000	100~ 300ℓ	収穫 前日まで		散布
ばれいしょ	夏疫病	1,500				
	疫病	1,000 ~2,500	14日前まで	無人航空機 による散布		
		400				
		20				
	40	3.2~8ℓ				

## ■べと病・疫病防除のポイント

べと病・疫病は病気の進展が早く、蔓延してからの防除では効果が劣る場合がありますので、以下の点に留意してください。

- 散布適期は発病前~発病初期(圃場の一部に発病を認めた時)です。
- 雨、日照不足が続く時は感染の危険時期なので散布を開始してください。
- その他これまでの経験上病気が出そうな時期に散布してください。

## ⚠️ 使用上の注意

- 石灰硫黄合剤やボルドー液等アルカリ性農薬との混用はさけてください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 散布液調整後はできるだけ速やかに散布してください。
- 本剤を無人航空機で散布する場合は次の注意を守ってください。
- ①散布液の飛散によって桑及び自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- ②水源池、飲料用水、養殖池、養魚田等に本剤が飛散流入しないように十分注意してください。
- ③散布は各散布機種種の散布基準に従って実施してください。

- ④少量散布には微量散布装置以外の散布器具は使用しないでください。
- ⑤散布は散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
- ⑥散布中薬液が漏れないように機体の散布用配管その他装置の十分な点検を行ってください。
- ⑦作業終了後は次の項目を守ってください。
  - ・使用后の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
  - ・機体散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- ぶどうで使用する場合、無袋栽培は果実肥大中期(あずき大)以降、有袋栽培は果実肥大中期(あずき大)以降袋かけ前までの散布では、果粉の溶脱が生じることがあるので十分注意してください。
- はくさいに使用する場合、黄芯系などの葉肉の柔らかい品種

には薬害を生じる場合があるので注意してください。特に大福系品種には薬害を生じるので使用をさけてください。

- ばれいしょに対して希釈倍数400倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度運動式地上液剤散布装置を使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 薬液タンクの洗浄廃液は放置せず、速やかに安全な場所に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2022年7月現在の登録内容に基づいています。



# 日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号  
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>  
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00~17:30 土日祝日除く)